

**2023年3月期**  
**第2四半期決算説明資料**

**2022年11月16日**

**芝浦機械株式会社**

# 2023年3月期 第2四半期決算概要

- 1) 決算のポイント
- 2) 対業績予想
- 3) 対前年同期

## 前年同期比 増収・増益

### ■ 受注

- 中国におけるロックダウンの影響を受けたものの、受注環境は堅調を維持し、北米・中国・インドを中心に大幅に増加
- 旺盛な需要が継続している「EV用リチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置」が大幅に増加
- 脱炭素化の動きを背景に、北米において中大型電動式射出成形機が増加、経済活動が活発化しているインドにおいて油圧式射出成形機が増加

### ■ 売上

- 中国におけるロックダウンの影響を受けたものの、全セグメントで増加
- 北米・インドにおける射出成形機が増加
- 国内における産業機械向けおよび北米におけるエネルギー向けで大型の工作機械が増加

### ■ 営業利益・経常利益・四半期純利益

- 円安による利益増加があったが、成形機セグメントの利益減少、部材価格等の高騰により、営業利益・経常利益は減益
- 税金費用の減少により四半期純利益は増益

# 業績サマリー（対業績予想）

Shibaura Machine

(単位：億円)

	2022年度 2Q累計実績 (A)	2022年度 2Q累計予想 (B)	増減 (A-B)
売上高	589	580	+9
営業利益	16	8	+8
利益率	2.8%	1.4%	+1.4pt
経常利益	21	15	+6
利益率	3.7%	2.6%	+1.1pt
親会社株主に帰属する 四半期純利益	18	8	+10
利益率	3.1%	1.4%	+1.7pt
受注高	1,100	1,000	+100
為替レート (USD)	145 円	130 円	

- 成形機セグメントにおいて堅調な受注環境が継続し受注高は増加
- 為替水準が想定を上回る円安の影響等により、売上高・営業利益・経常利益・四半期純利益は増加

# 業績サマリー（対前年同期）

Shibaura Machine

(単位：億円)

	2022年度2Q累計 (A)	2021年度2Q累計 (B)	増減 (A-B)
売上高	589	536	+53
営業利益	16	23	△ 7
利益率	2.8%	4.4%	△ 1.6pt
経常利益	21	23	△ 2
利益率	3.7%	4.4%	△ 0.7pt
親会社株主に帰属する 四半期純利益	18	17	+1
利益率	3.1%	3.3%	△ 0.2pt
受注高	1,100	868	+232
為替レート (USD)	145 円	112 円	

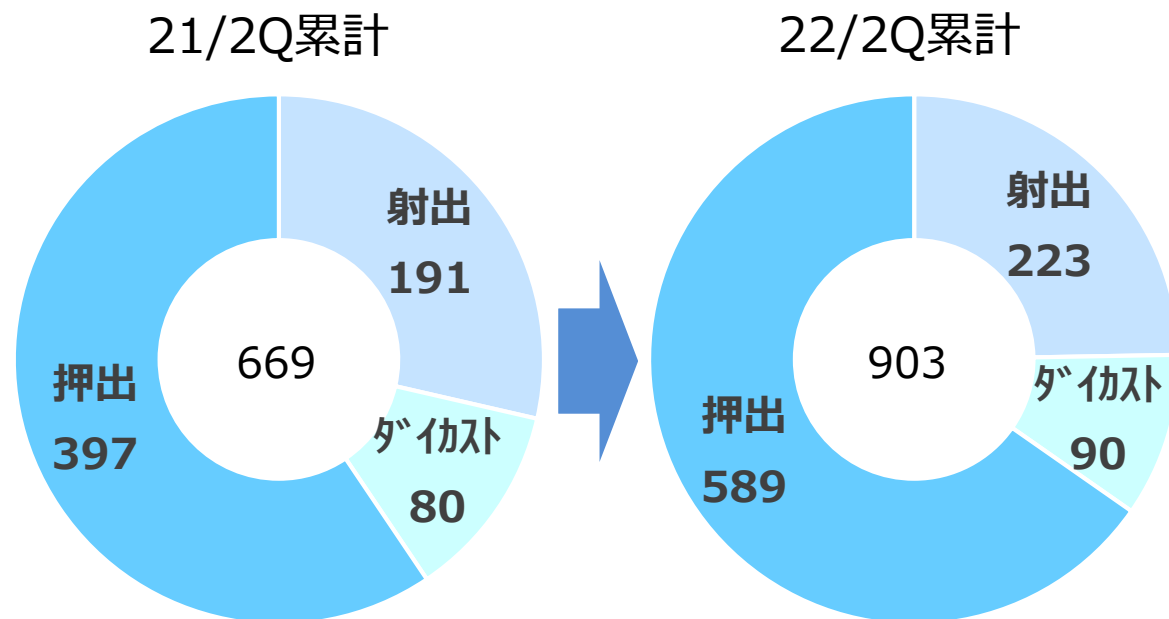
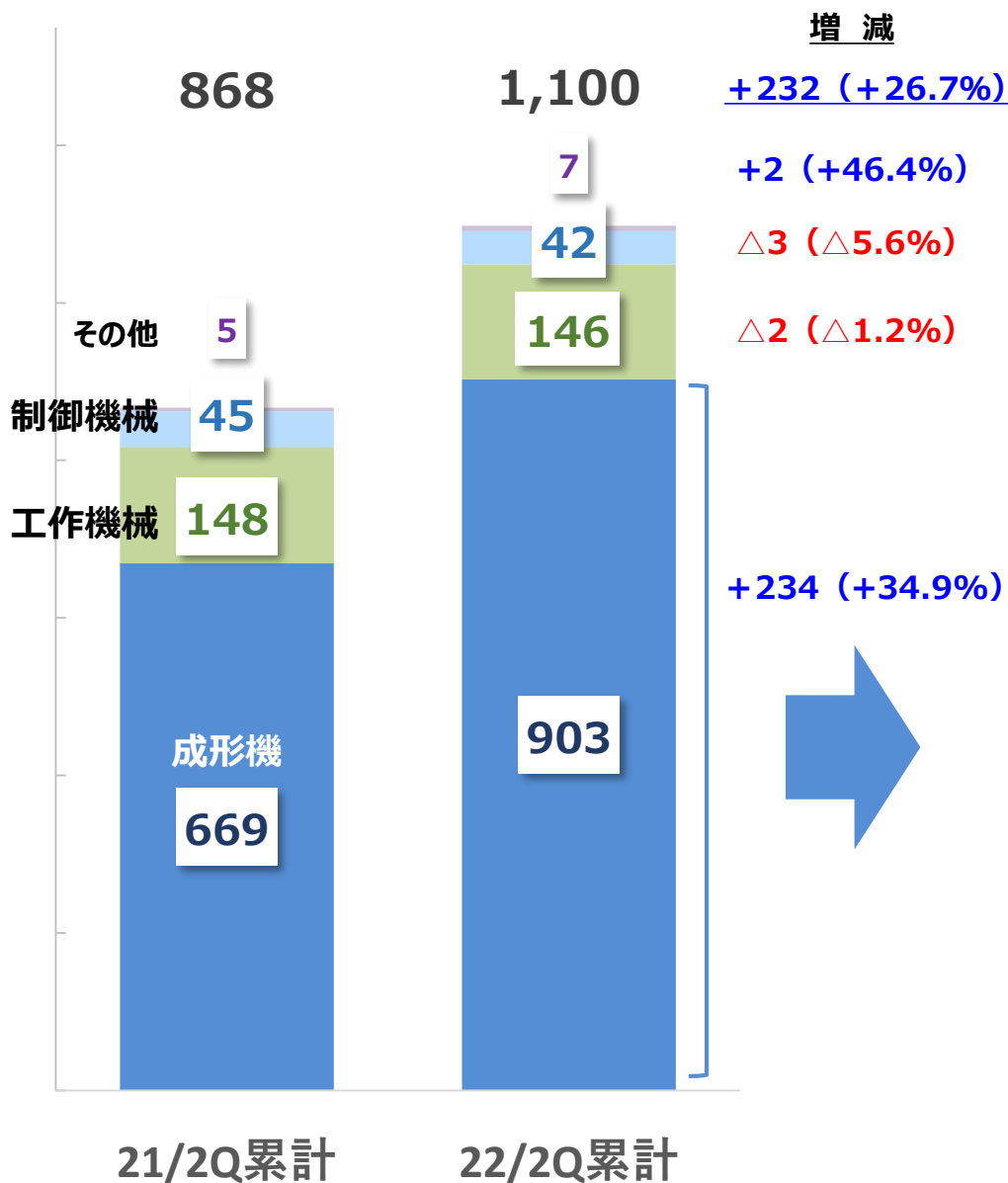
# 受注高 (セグメント)

(単位：億円)

(単位：億円)

## 成形機内訳

射出 : 射出成形機  
 ダイカスト : ダイカストマシン  
 押出 : 押出成形機

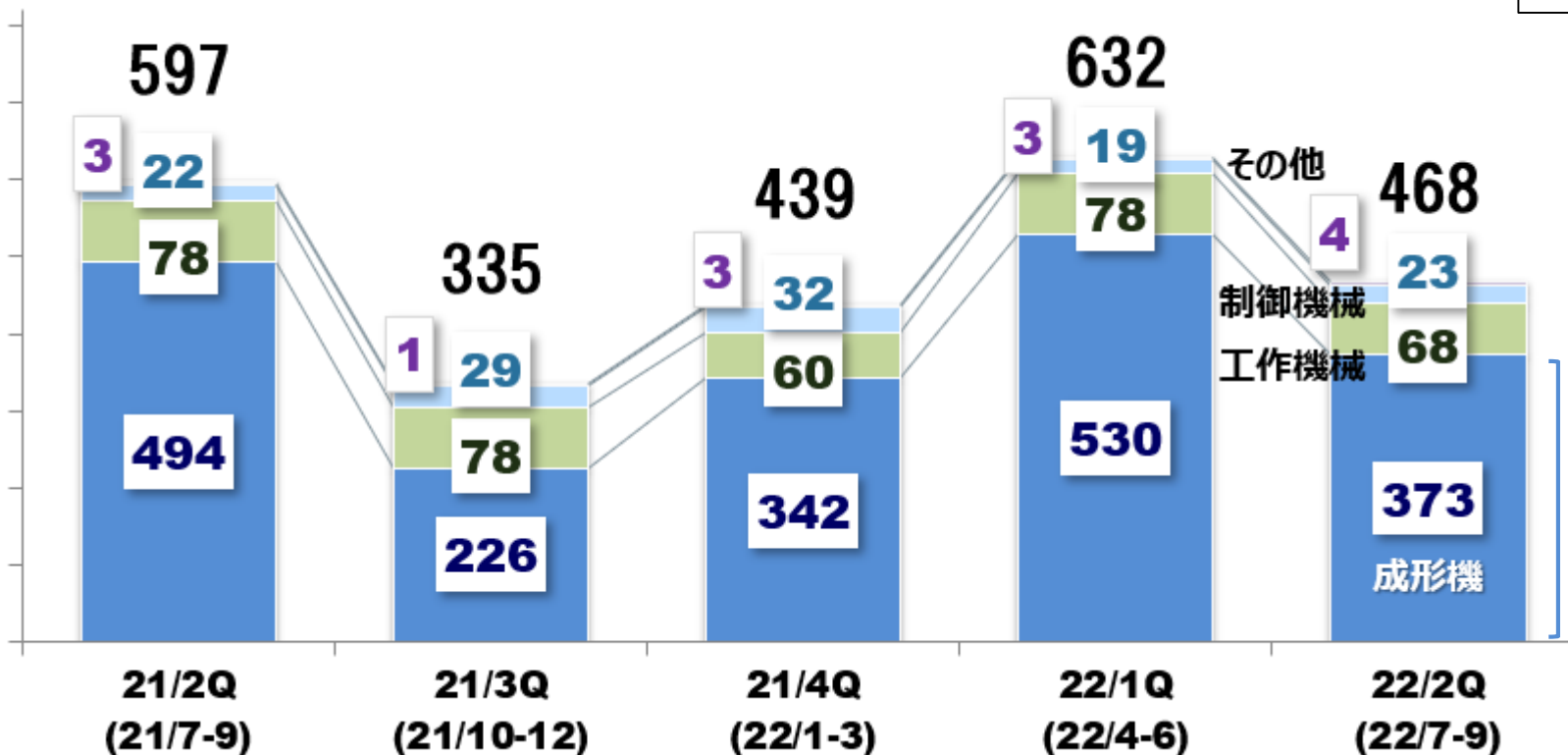


# 受注高推移 (セグメント)

Shibaura Machine

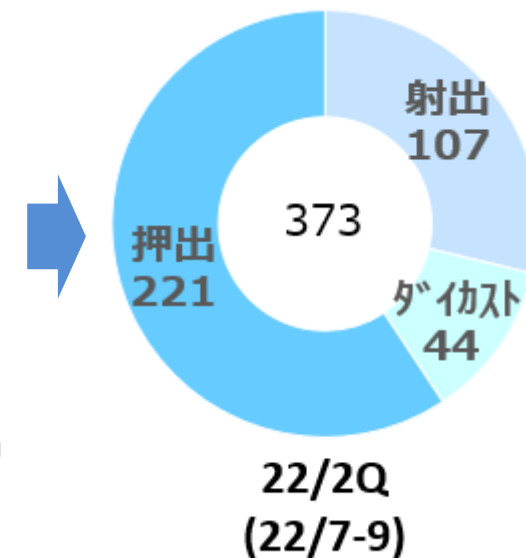
(単位：億円)

工作：大型の工作機械（工作機械セグメント）  
 精密：超精密加工機（工作機械セグメント）  
 制御：制御機械



## 成形機内訳

(単位：億円)

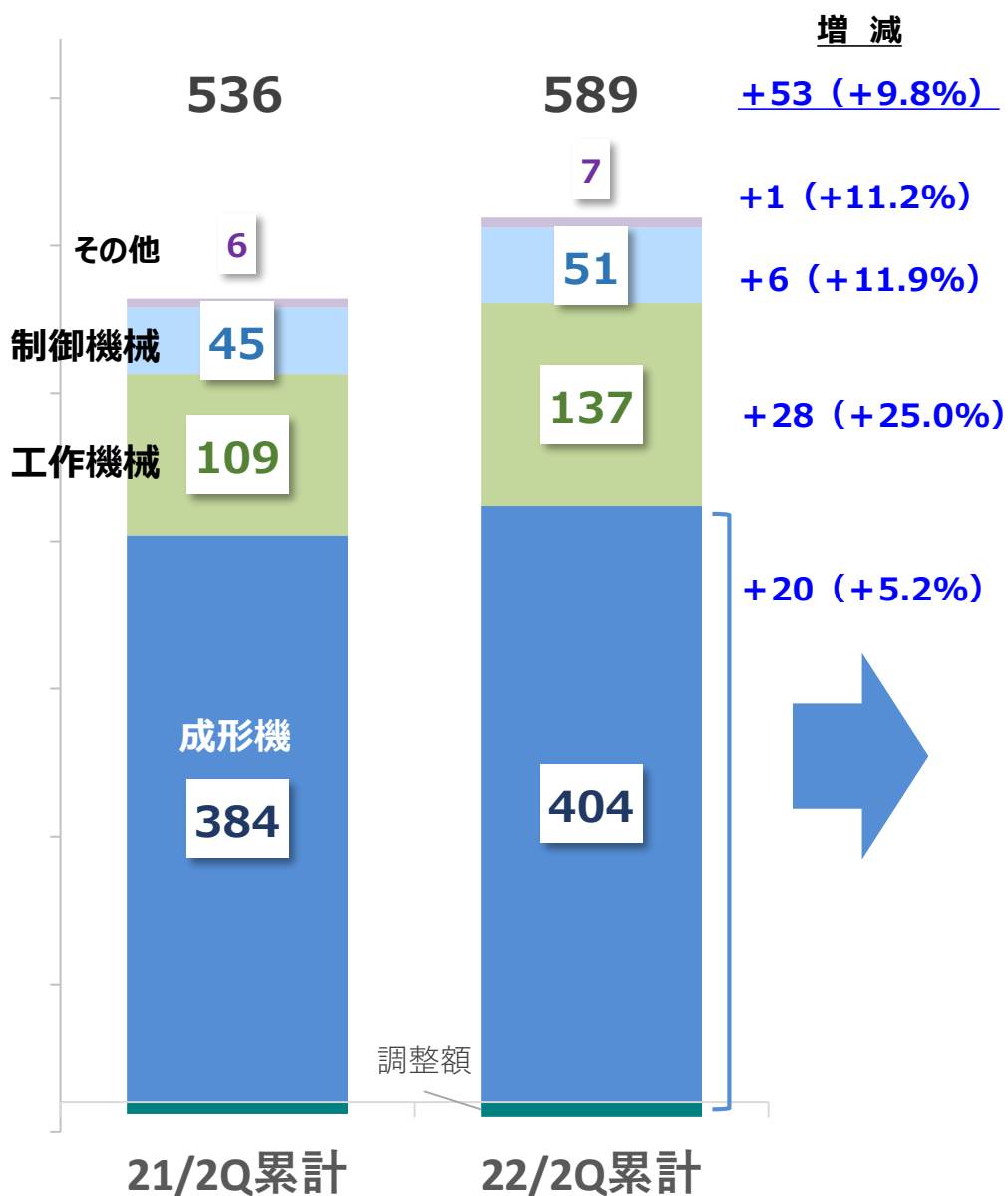


### 足元の受注状況

- 【射出】 北米における脱炭素化の動きを背景に中大型電動機の増加、インドにおける油圧機の増加
- 【押出】 中国におけるEV用リチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置の旺盛な需要継続
- 【工作】 国内における産業機械向け、北米におけるエネルギー向け増加、中国における風力発電向け堅調
- 【精密】 国内における光学系金型向け、日本・中国・台湾における車載用レンズ金型向けが増加するも、中国・台湾におけるスマートフォン用レンズ金型向け減少

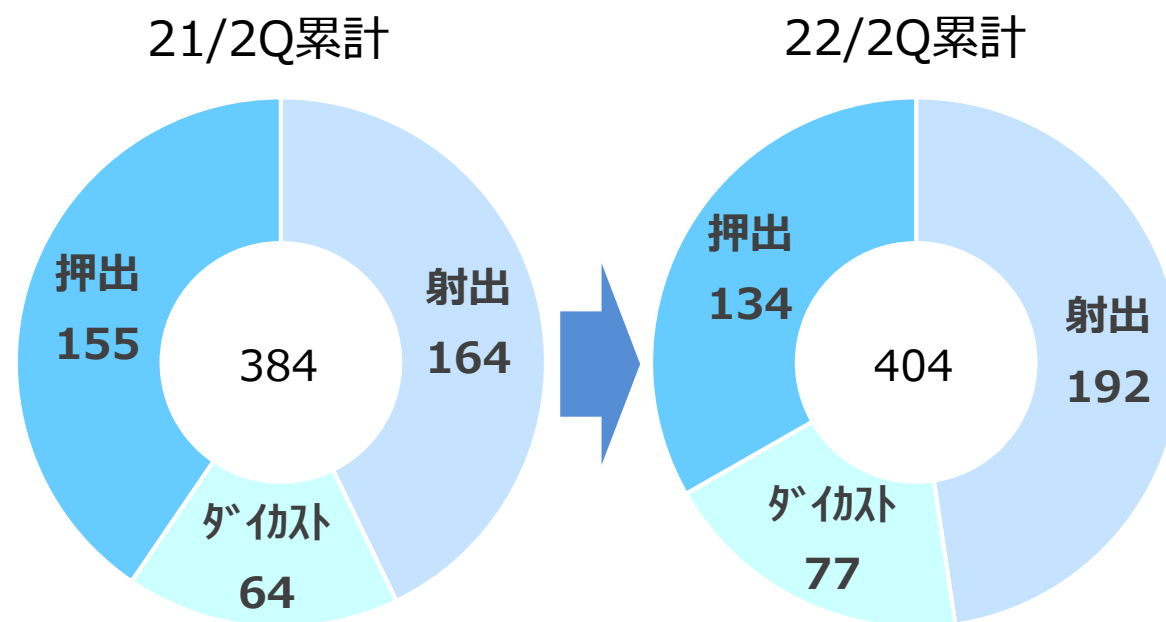
# 売上高 (セグメント)

(単位：億円)



(単位：億円)

## 成形機内訳

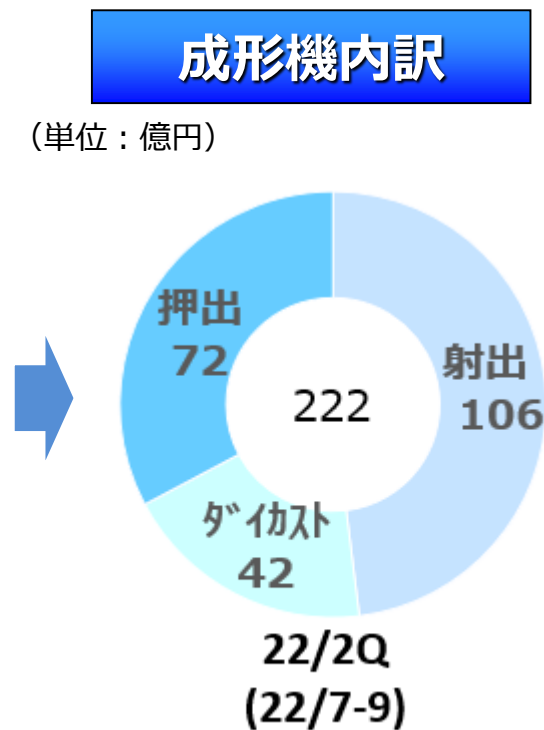
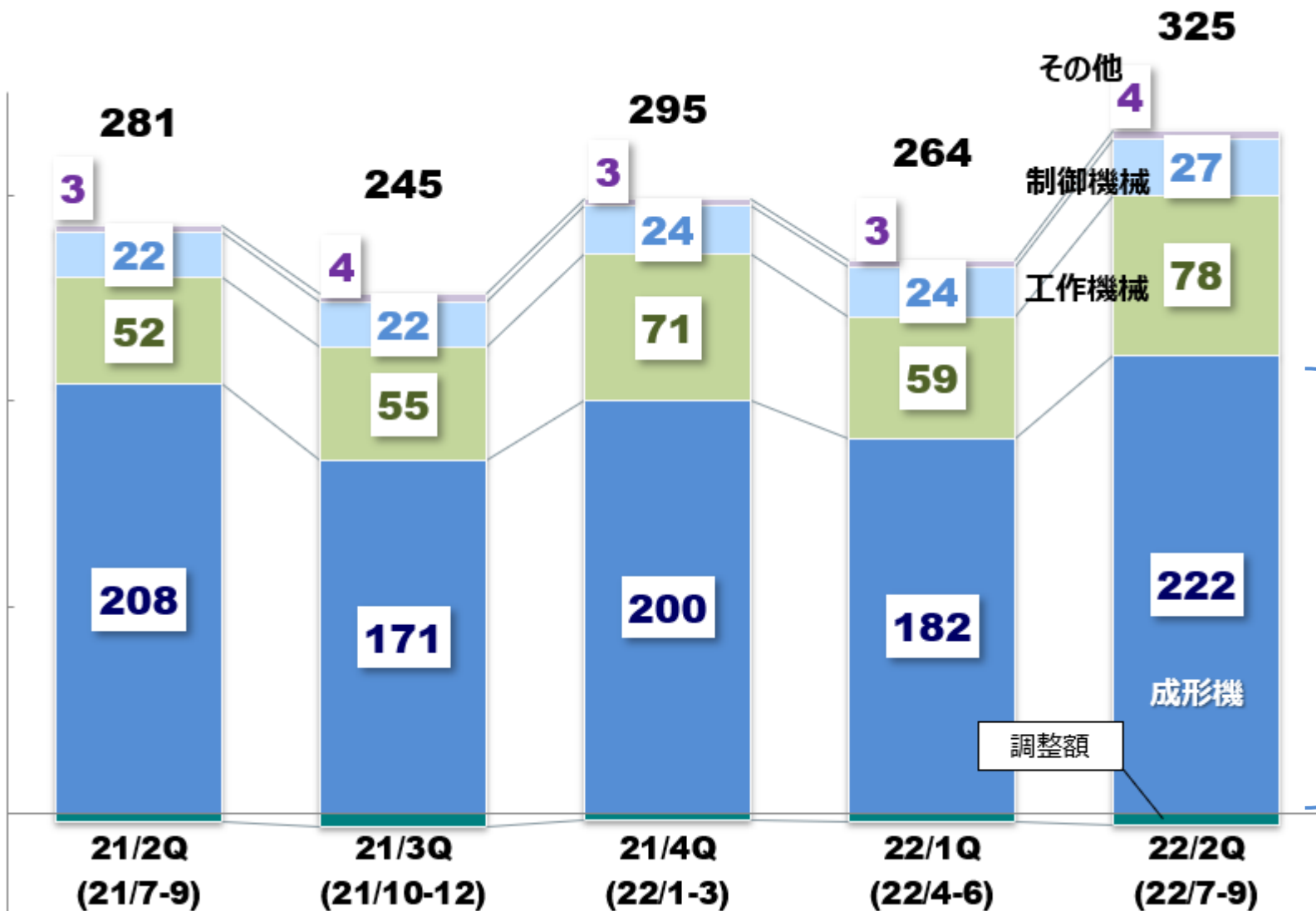




# 売上高推移（セグメント）

Shibaura Machine

(単位：億円)

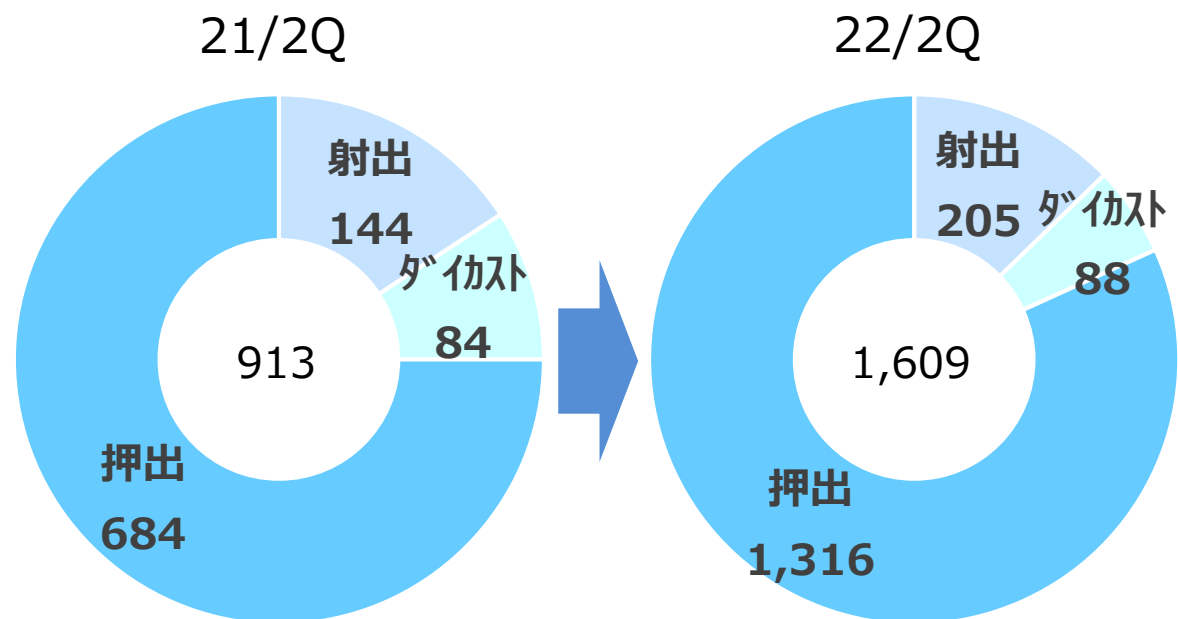
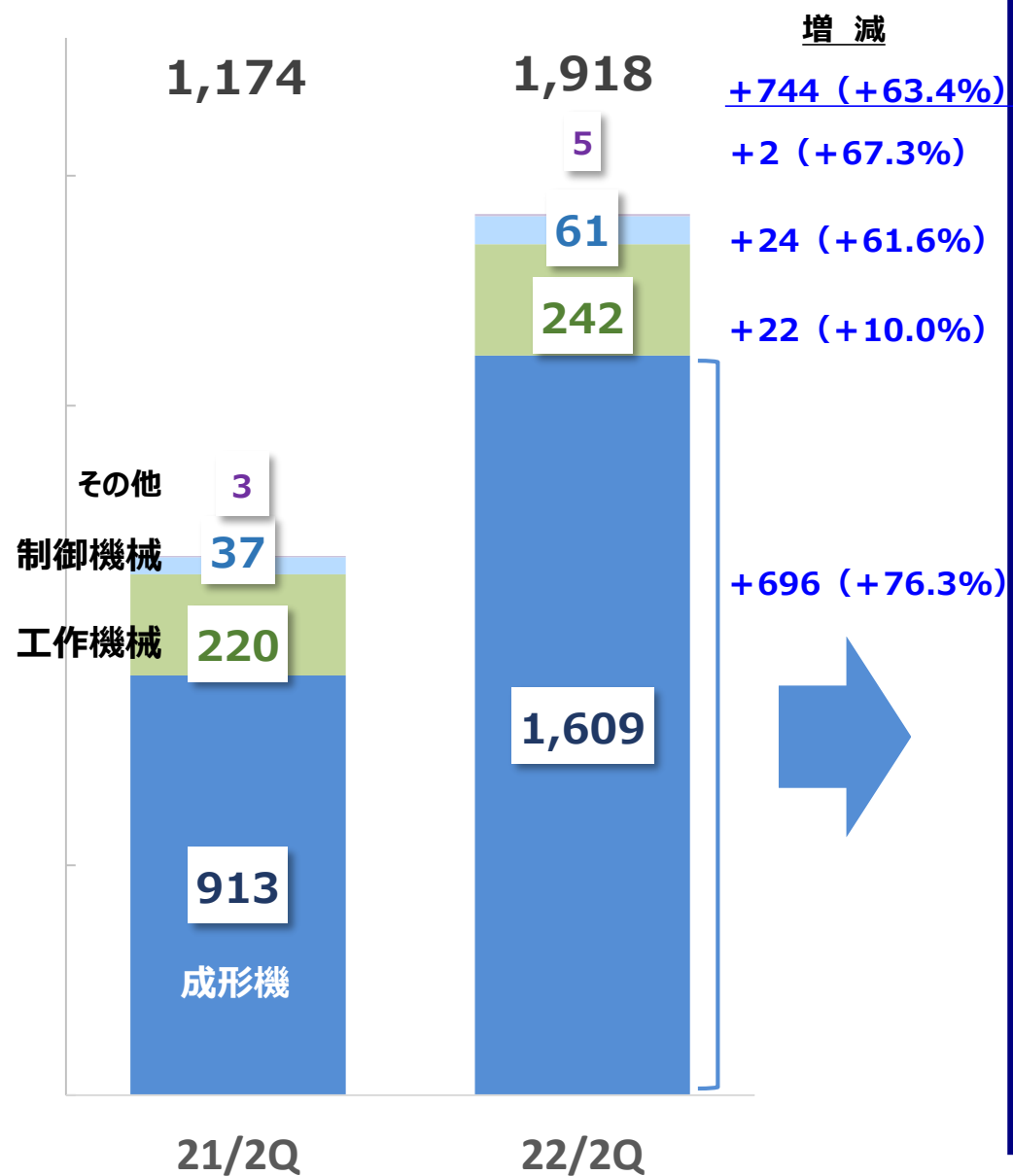


# 受注残高 (セグメント)

(単位：億円)

(単位：億円)

## 成形機内訳



# 営業利益（セグメント）・経常利益・四半期純利益

Shibaura Machine

(単位：億円)

(単位：億円)

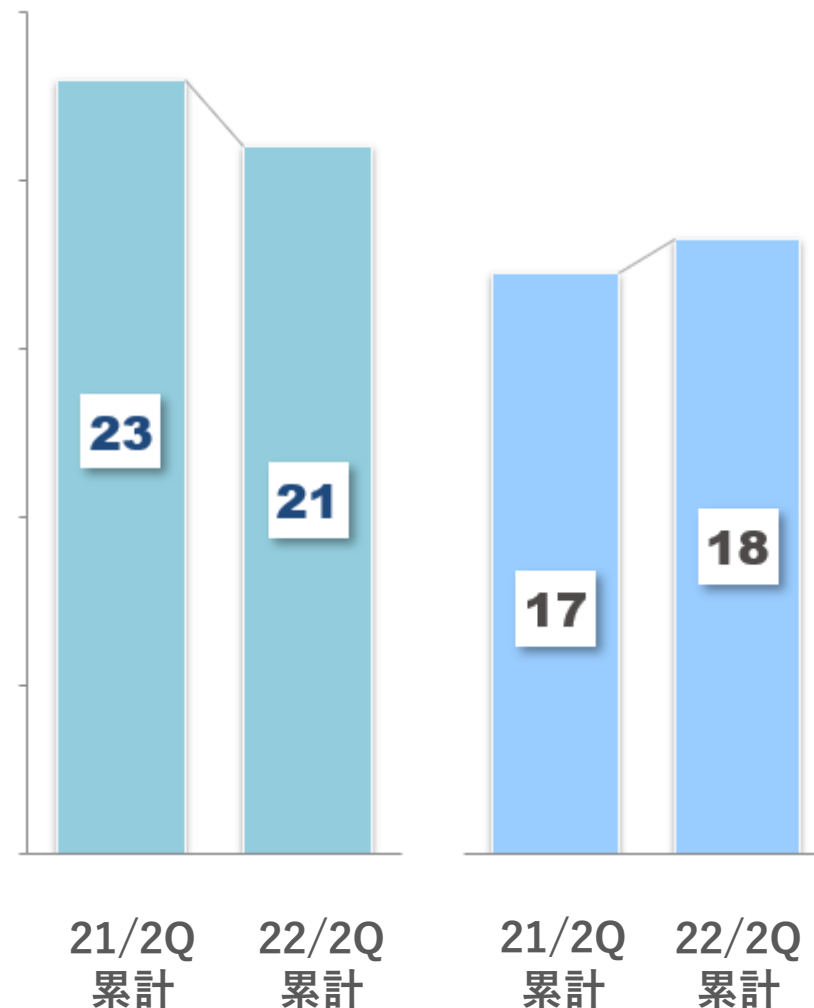
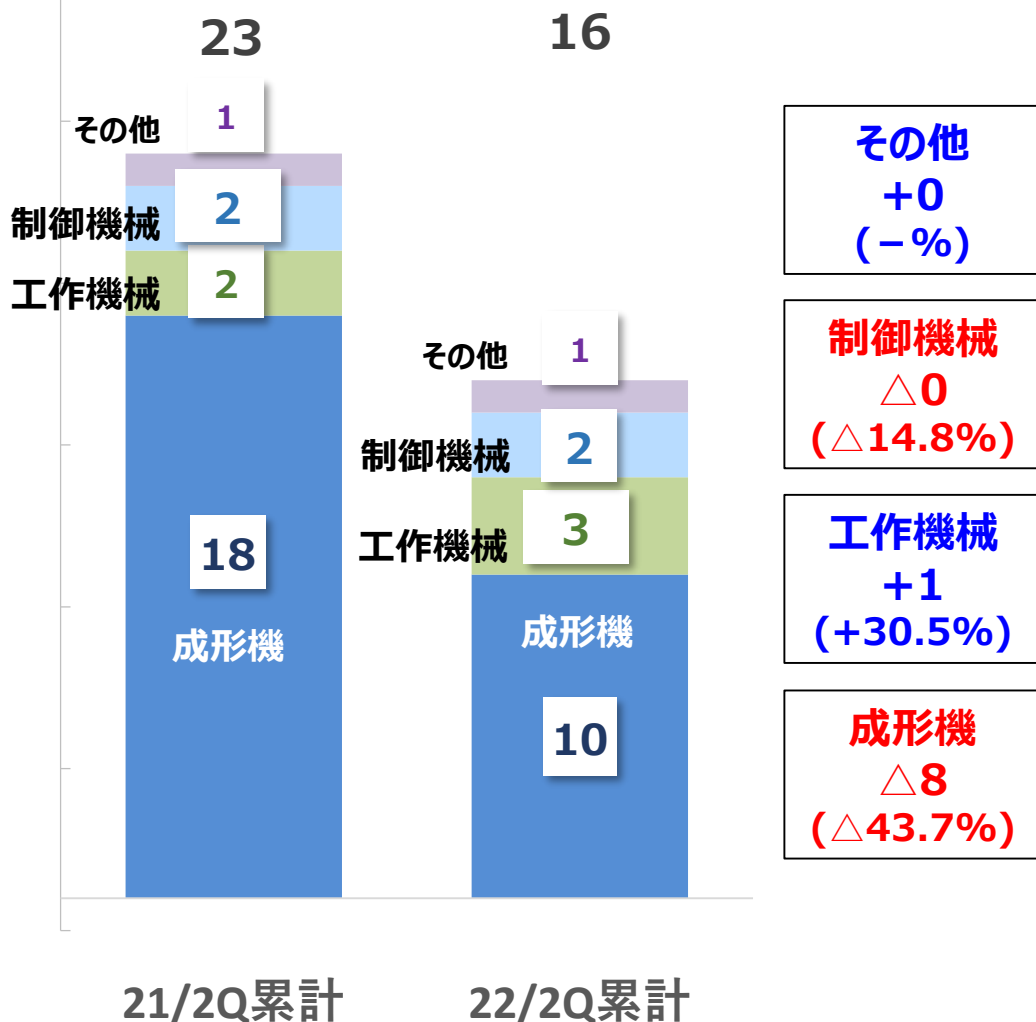
△7 (△29.7%)

経常利益

四半期純利益

△2 (△8.2%)

+1 (+3.1%)



# (成形機) セグメント業績

Shibaura Machine

(単位：億円)

(射出成形機・ダイカストマシン・押出成形機など)

	22/2Q累計	21/2Q累計	増減額	増減率
売上高	404	384	+20	+5.2%
営業利益	10	18	△8	△43.7%
利益率	2.6%	4.8%	—	△2.2pt

## 業績要因分析

+

### ポジティブ・ファクター

- 【射出】北米における脱炭素化の動きを背景に中大型電動機の増加、インドにおける油圧機の増加
- 【押出】中国におけるEV用リチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置の需要堅調

-

### ネガティブ・ファクター

- 売上構成による利益率変動
- 半導体等の部材調達難・コスト上昇および物流の停滞・コスト上昇
- 中国におけるロックダウンの影響

# (工作機械) セグメント業績

Shibaura Machine

(単位：億円)

(工作機械、超精密加工機など)

	22/2Q累計	21/2Q累計	増減額	増減率
売上高	137	109	+28	+25.0%
営業利益	3	2	+1	+30.5%
利益率	2.3%	2.2%	—	+0.1pt

## 業績要因分析



### ポジティブ・ファクター

- 【工作】国内における産業機械および北米のエネルギー向け需要の増加



### ネガティブ・ファクター

- 【精密】中国・台湾におけるスマートフォン用レンズ金型向け減少
- 部材調達コスト上昇およびコロナ禍影響による据付・検収遅延

# (制御機械) セグメント業績

Shibaura Machine

(単位：億円)

(産業用ロボット、電子制御装置など)

	22/2Q累計	21/2Q累計	増減額	増減率
売上高	51	45	+6	+11.9%
営業利益	2	2	△0	△14.8%
利益率	4.4%	5.7%	—	△1.3pt

## 業績要因分析



### ポジティブ・ファクター

- 国内におけるシステムエンジニアリングおよび電子制御装置の増加



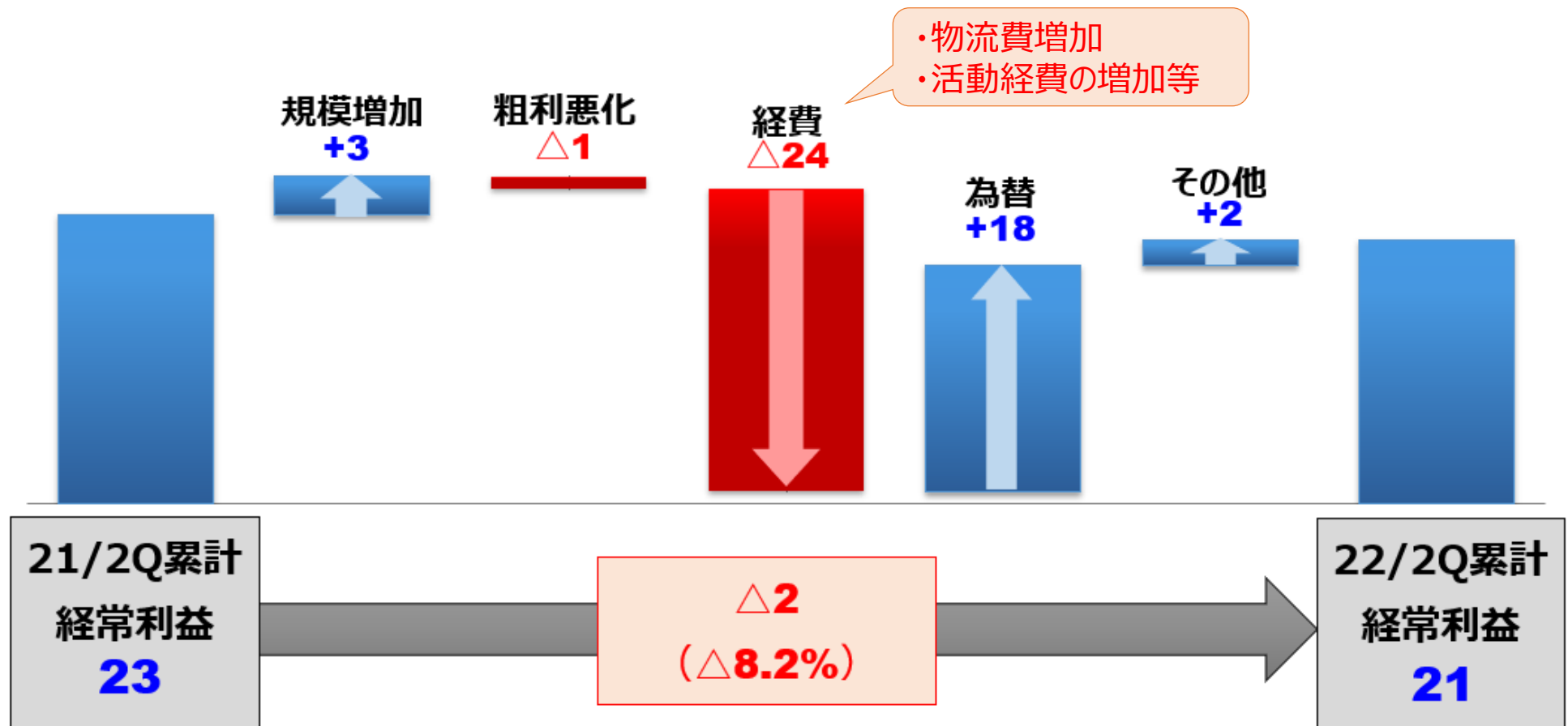
### ネガティブ・ファクター

- 半導体等の部材調達難・コスト上昇
- 中国におけるロックダウンの影響

# 経常利益分析

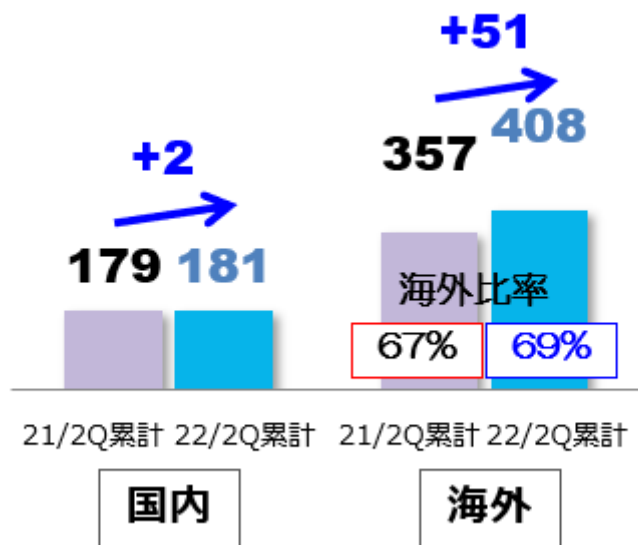
Shibaura Machine

(単位：億円)



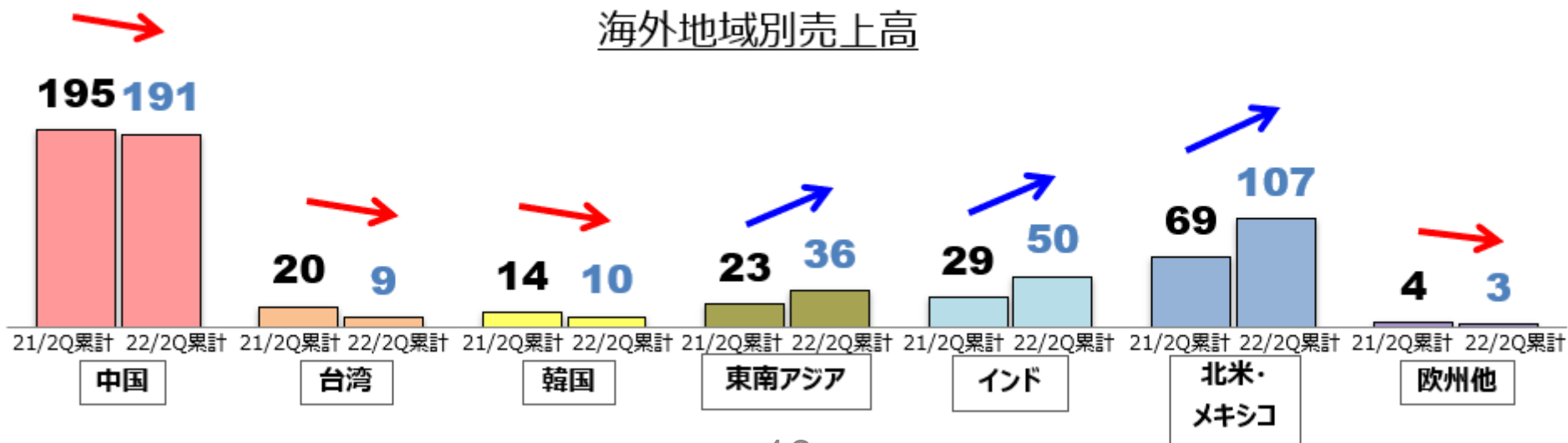
# 国内・海外売上高

(単位：億円)



- 国内：
  - ➡ 【ダイカスト】【工作】【制御】増加
  - ➡ 【射出】【押出】【精密】減少
- 中国：
  - ➡ 【押出】増加
  - ➡ 【射出】【ダイカスト】【制御】減少
- 東南アジア：
  - ➡ 【射出】【ダイカスト】増加
- インド：
  - ➡ 【射出】増加
- 北米・メキシコ：
  - ➡ 【射出】【ダイカスト】【工作】増加

## 海外地域別売上高



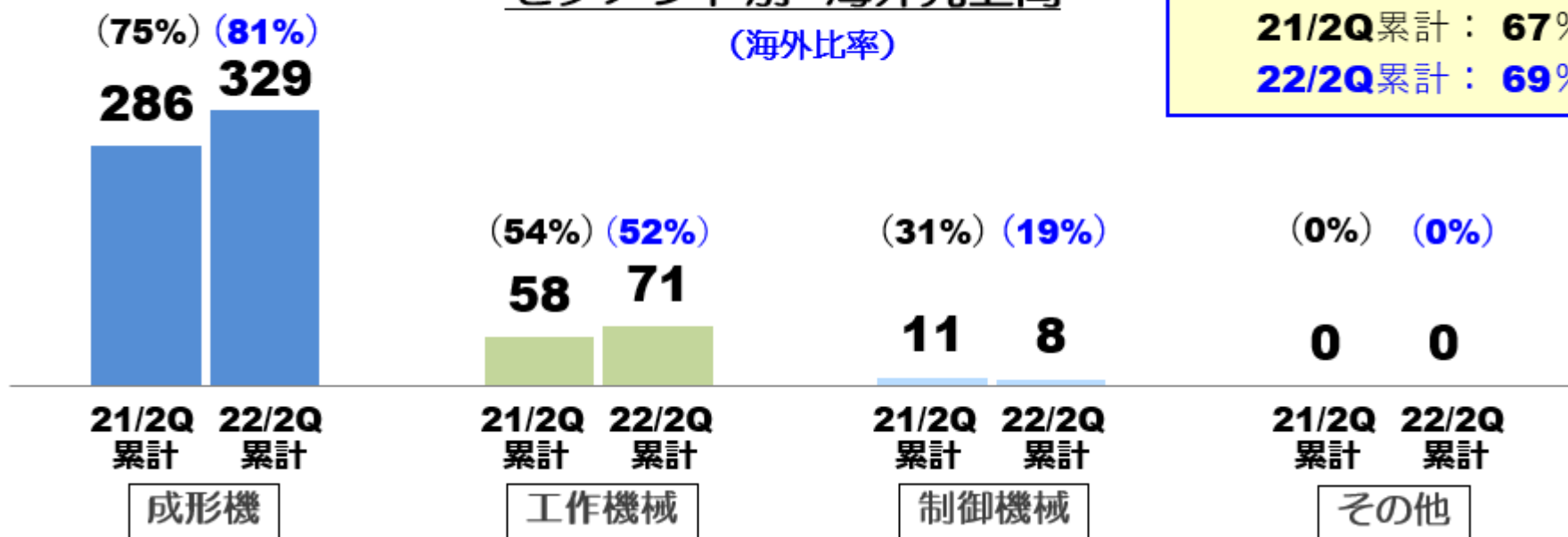


# 海外売上高・比率（セグメント別）

(単位：億円)

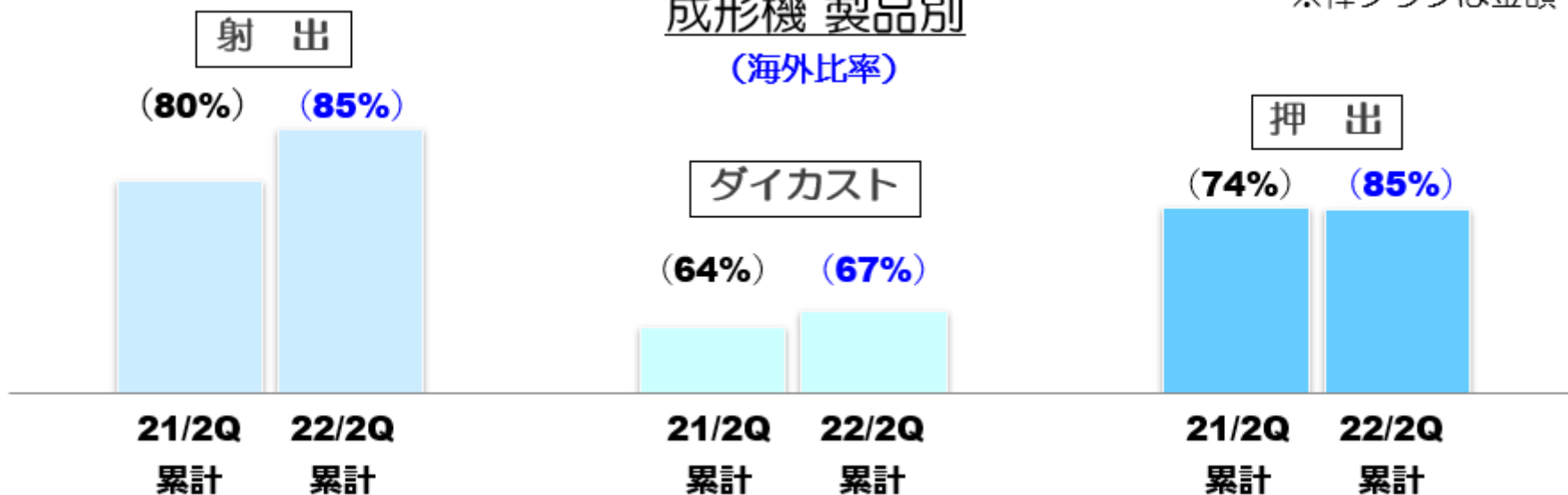
## セグメント別 海外売上高 (海外比率)

**海外売上高比率**  
**21/2Q**累計： **67%**  
**22/2Q**累計： **69%**



※棒グラフは金額

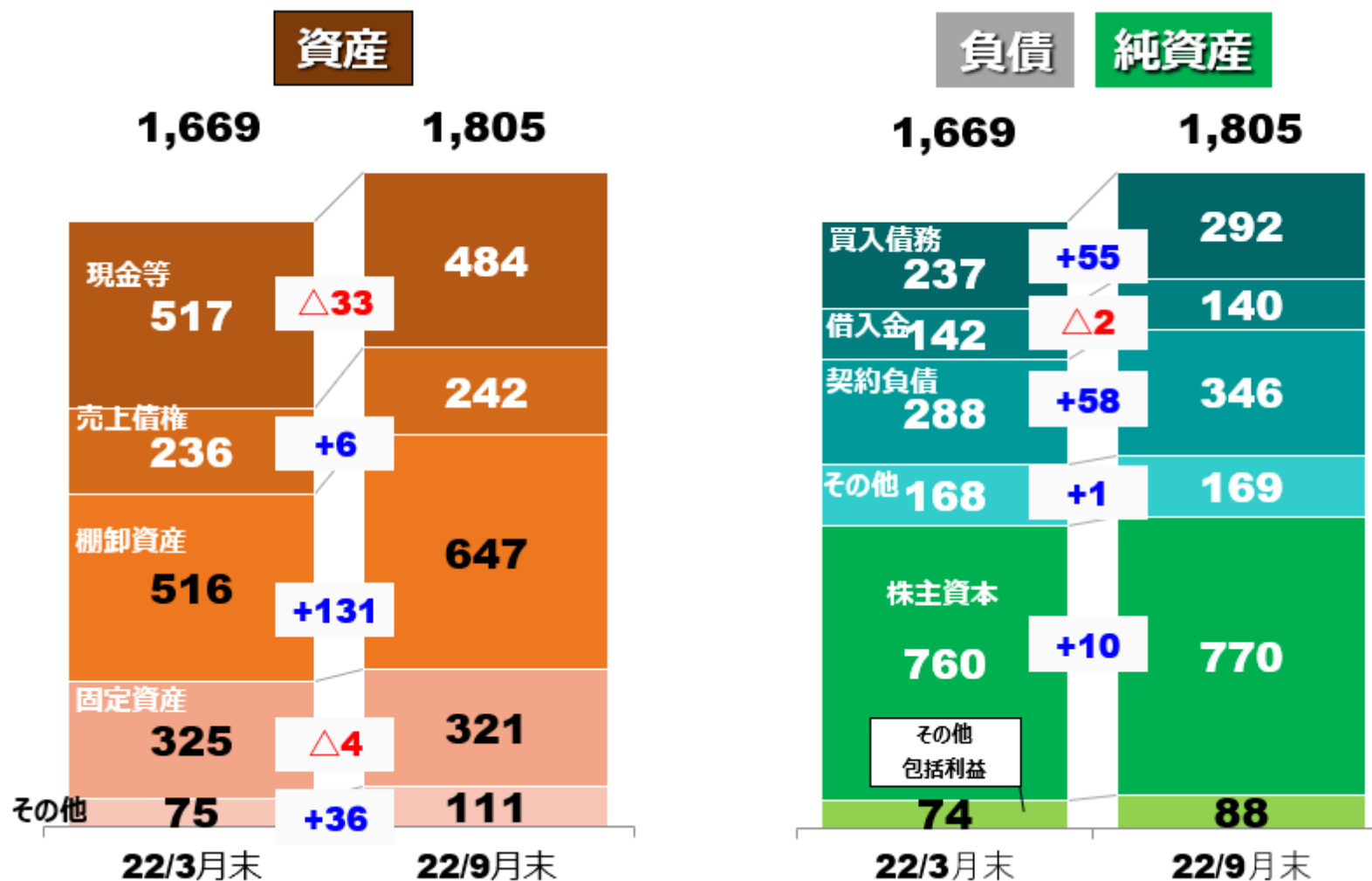
## 成形機 製品別 (海外比率)



# 貸借対照表

Shibaura Machine

(単位：億円)



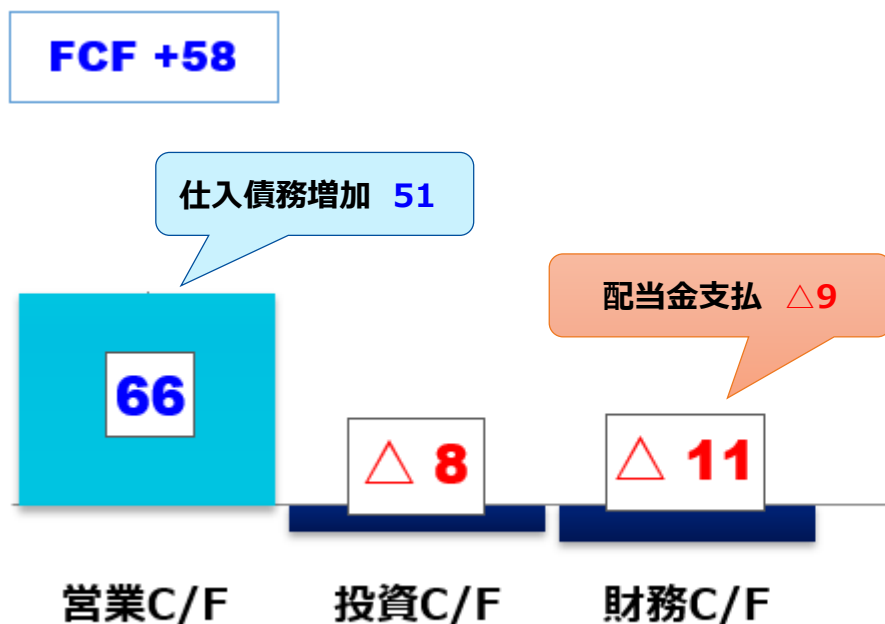
	22/3月末	22/9月末
自己資本比率	50.0%	47.6%
D/E比率	17.0%	16.3%

# キャッシュ・フロー計算書

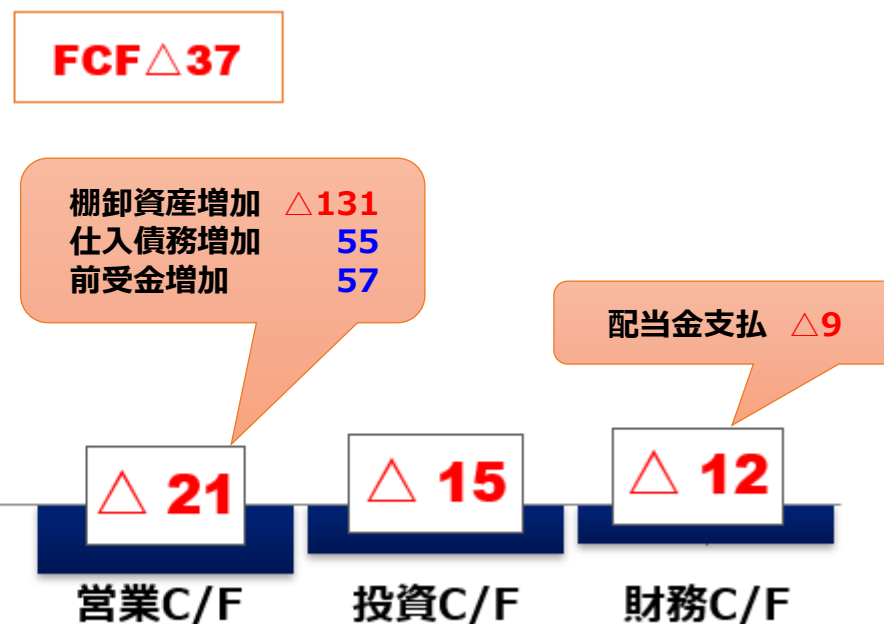
Shibaura Machine

(単位：億円)

## 21/2Q累計



## 22/2Q累計



	21/2Q累計	22/2Q累計	増減
現金及び同等物 期首残高	424	517	93
営業活動によるC/F	66	△ 21	△ 87
投資活動によるC/F	△ 8	△ 15	△ 7
財務活動によるC/F	△ 11	△ 12	△ 1
計	46	△ 48	△ 94
換算差額 他	0	16	16
現金及び同等物 期末残高	470	484	14

# 2023年3月期 業績予想

- 1) 業績予想
- 2) 研究開発費、設備投資・減価償却費
- 3) 配当予想

- 2022年5月26日公表の通期業績予想は、中国のロックダウンなどの影響により合理的な業績予想の算定が困難であった
- 経営改革プラン（最終年度2023年度）で掲げた、期間中の2022年度の売上高1200億円、営業利益60億円を達成すべく、中期経営計画数値を業績予想とした（通期のみの業績予想を開示）
- 2022年7月29日に未公表としていた第2四半期業績予想を算定して公表した（通期業績予想は未算定のまま据置）
- 2022年11月9日公表の通期業績予想は、未算定であった数値を新たに算定し売上高1300億円、営業利益50億円を業績予想とした

# 2022年度 業績サマリー

Shibaura Machine

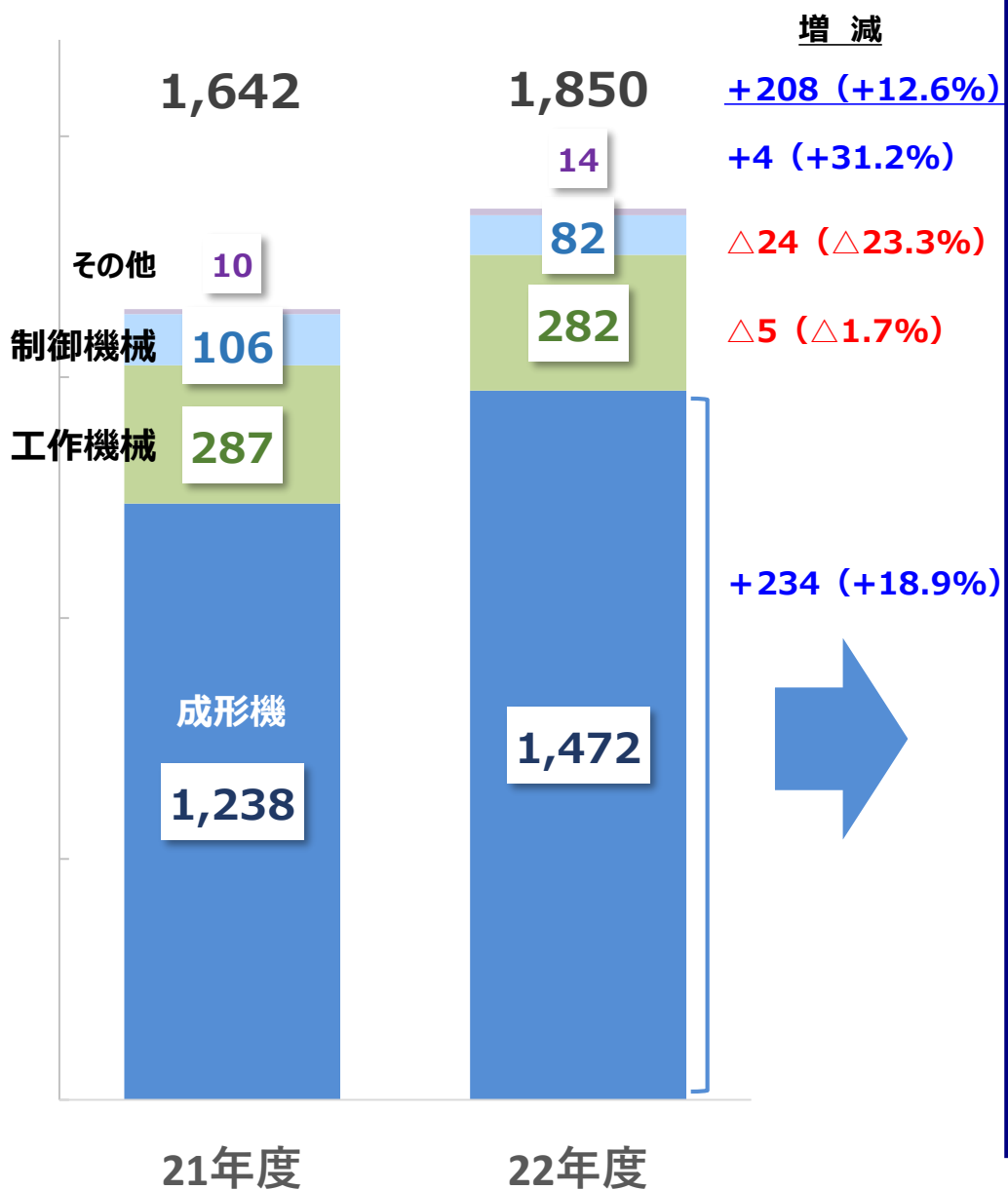
(単位：億円)

## 前年度比 増収・増益

	2022年度 当初予想 (2022/5/26公表)	2022年度 業績予想 (2022/11/9公表) (A)	2021年度 実績 (B)	増減 (A-B)
売上高	1,200	1,300	1,077	+223
営業利益	60	50	42	+8
利益率	5.0%	3.8%	3.9%	△ 0.1pt
経常利益	54	54	45	+9
利益率	4.5%	4.2%	4.2%	+0.0pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	42	43	37	+6
利益率	3.5%	3.3%	3.5%	△ 0.2pt
受注高		1,850	1,642	+208
為替レート (USD)		137 円	122 円	

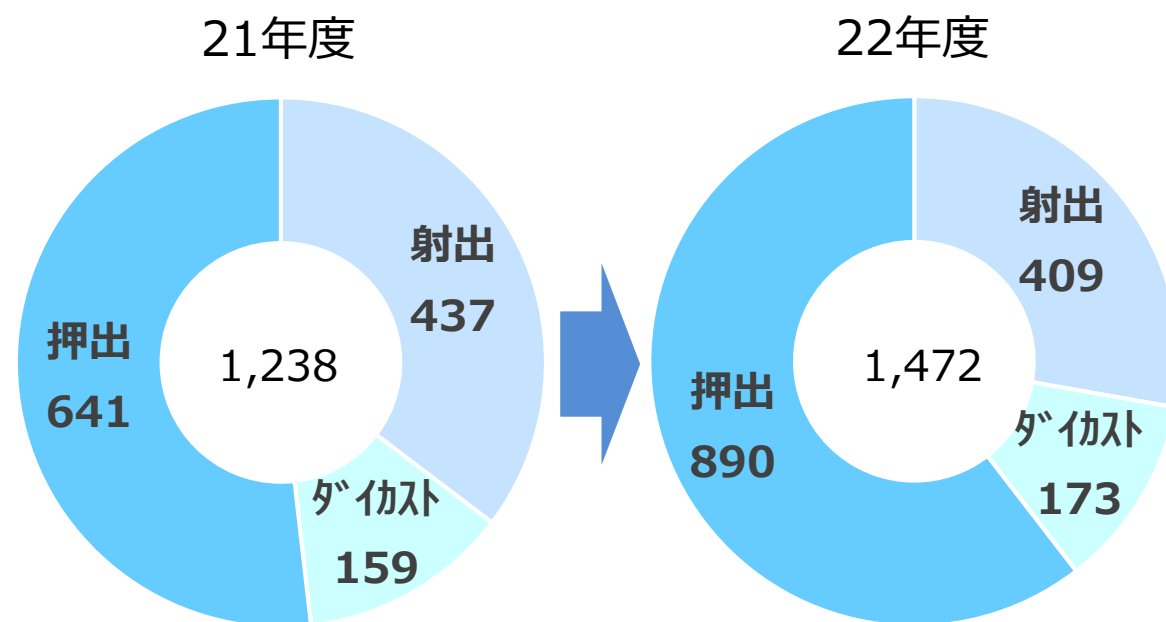
# 受注高 (セグメント)

(単位：億円)



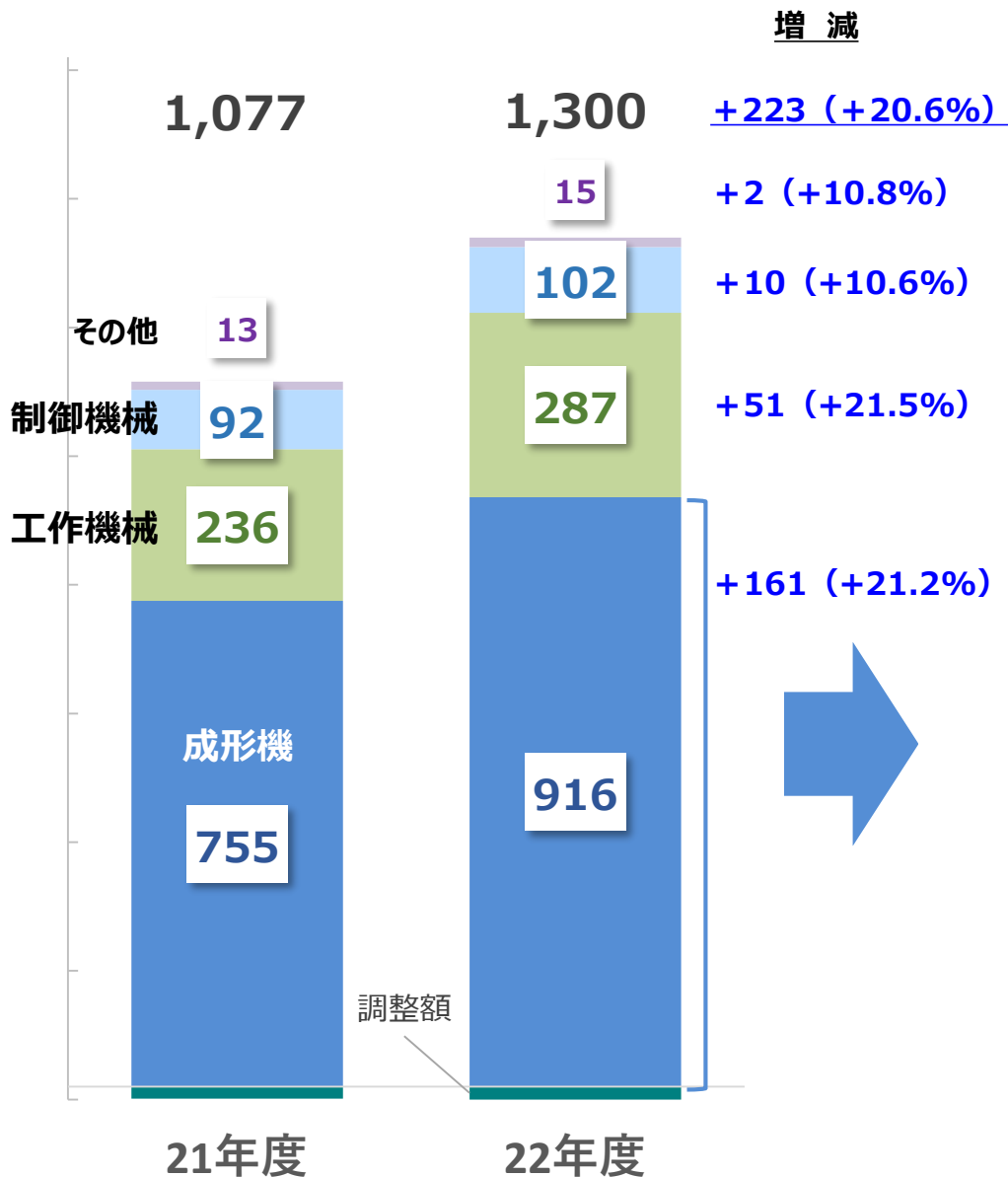
(単位：億円)

## 成形機内訳



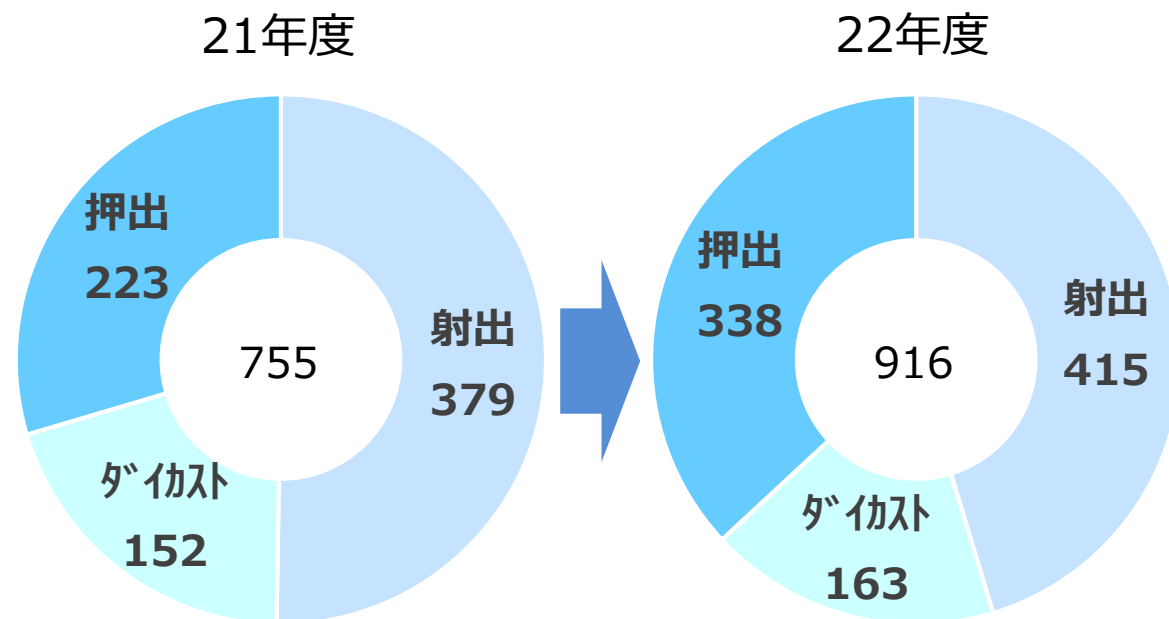
# 売上高 (セグメント)

(単位：億円)



(単位：億円)

## 成形機内訳





# 営業利益（セグメント）・経常利益・当期純利益

Shibaura Machine

(単位：億円)

(単位：億円)

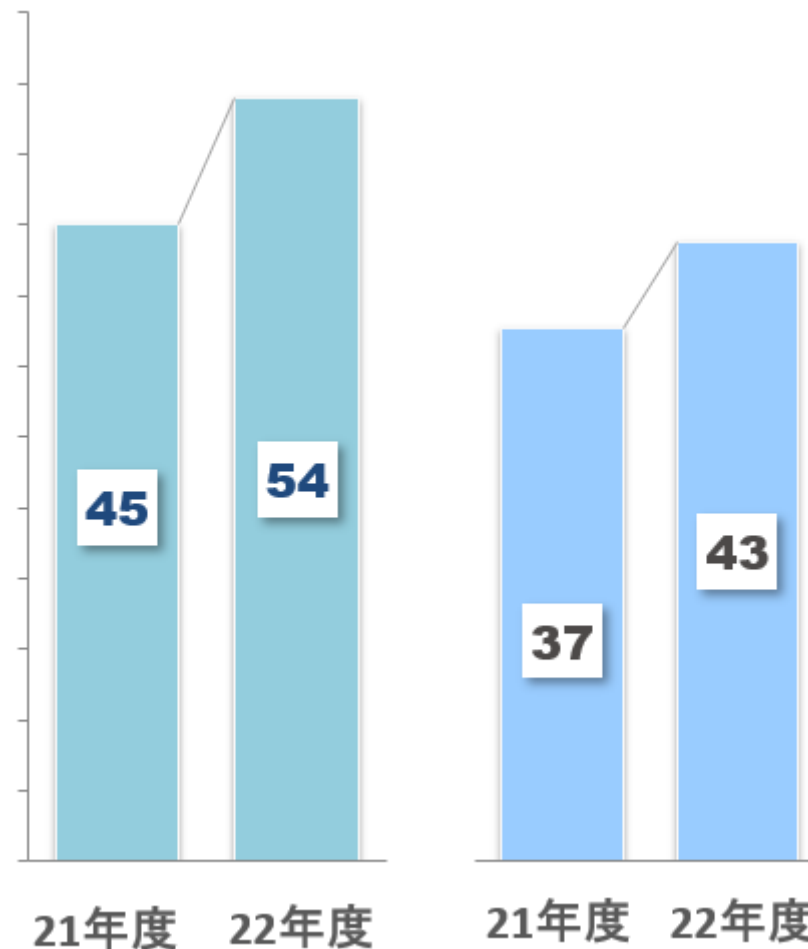
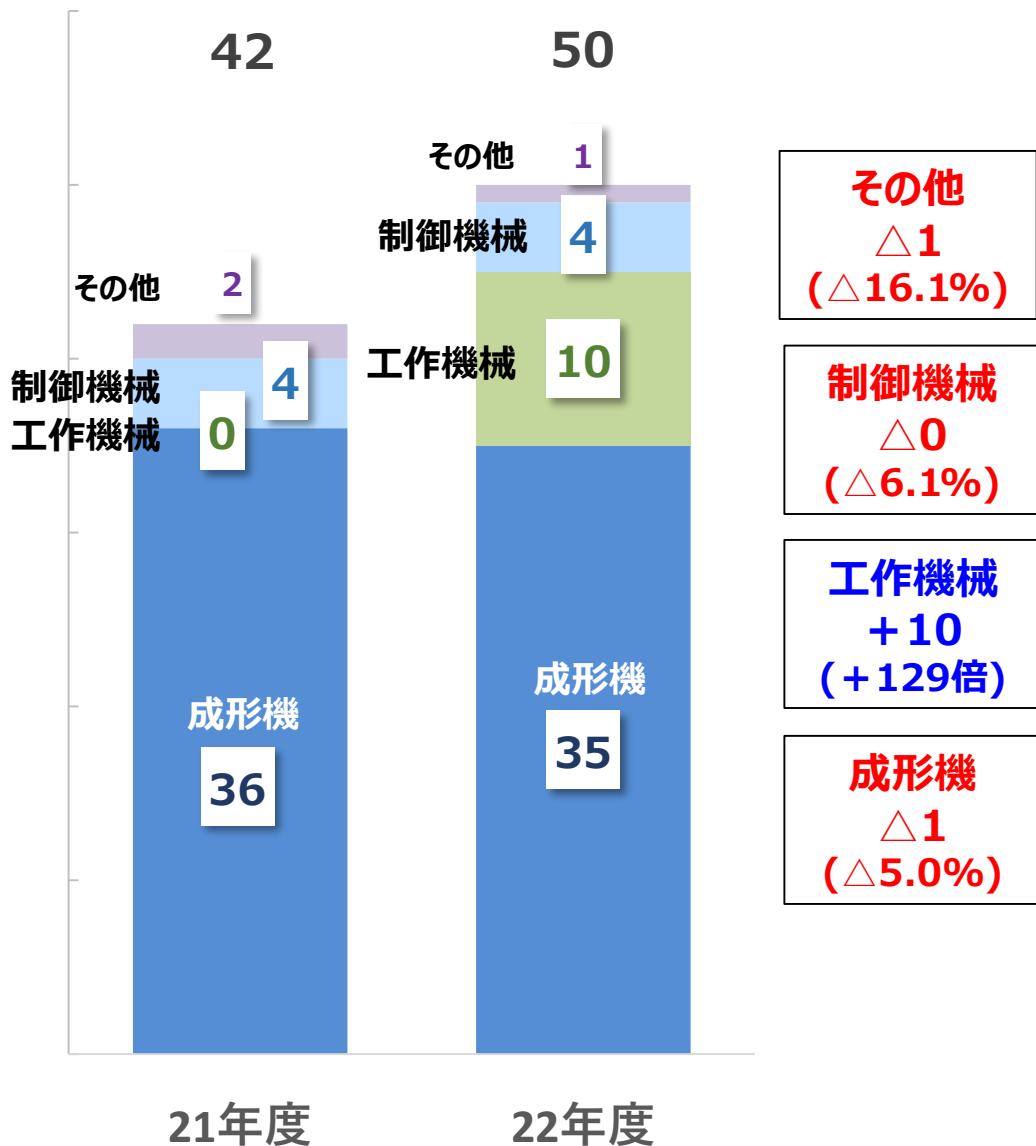
**+8 (+18.0%)**

**経常利益**

**当期純利益**

**+9 (+18.8%)**

**+6 (+15.4%)**



# (成形機) セグメント業績

Shibaura Machine

(単位：億円)

(射出成形機・ダイカストマシン・押出成形機など)

	22年度	21年度	増減額	増減率
売上高	916	755	+161	+21.2%
営業利益	35	36	△1	△5.0%
利益率	3.8%	4.9%	—	△1.1pt

## 業績要因分析



### ポジティブ・ファクター

- 国内外自動車（EV含む）関連需要の増加
- 【射出】北米における脱炭素化の動きを背景に中大型電動機の増加  
インドにおける油圧機の増加
- 【押出】中国におけるEV用リチウムイオン電池向けセパレータフィルム  
製造装置の増加



### ネガティブ・ファクター

- 半導体等の部材調達難・コスト上昇
- 中国におけるロックダウンによる影響

# (工作機械) セグメント業績

Shibaura Machine

(単位：億円)

(工作機械、超精密加工機など)

	22年度	21年度	増減額	増減率
売上高	287	236	+51	+21.5%
営業利益	10	0	+10	+129倍
利益率	3.5%	0.0%	—	+3.5pt

## 業績要因分析



### ポジティブ・ファクター

- 【工作】国内における産業機械および北米のエネルギー関連向け需要の増加
- 【精密】国内における光学関連向け堅調



### ネガティブ・ファクター

- 【精密】中国・台湾におけるスマートフォン用レンズ金型向け減少
- 半導体等の部材調達難・コスト上昇

# (制御機械) セグメント業績

Shibaura Machine

(単位：億円)

(産業用ロボット、電子制御装置など)

	22年度	21年度	増減額	増減率
売上高	102	92	+10	+10.6%
営業利益	4	4	△ 0	△ 6.1%
利益率	3.9%	4.6%	—	△ 0.7pt

## 業績要因分析



### ポジティブ・ファクター

- 国内におけるシステムエンジニアリングおよび電子制御装置の増加



### ネガティブ・ファクター

- 半導体等の部材調達難・コスト上昇

# 研究開発費、設備投資・減価償却費

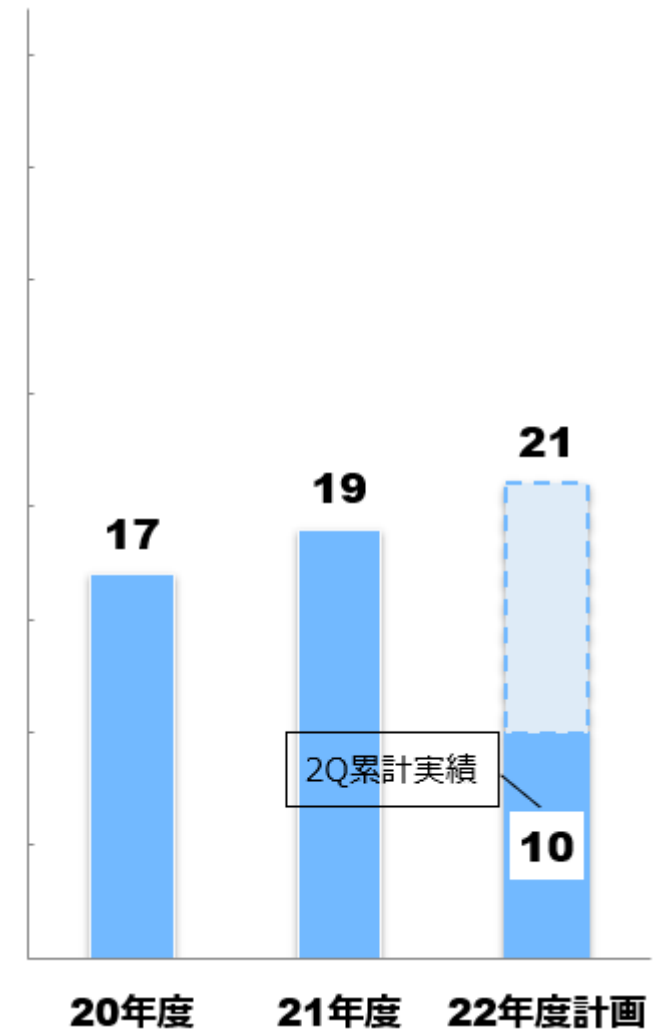
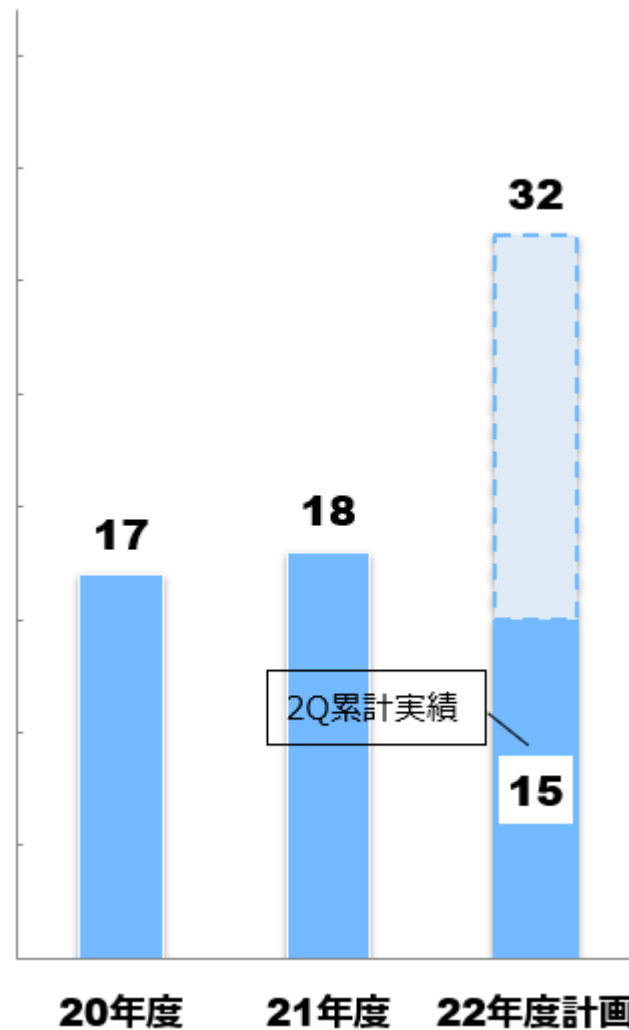
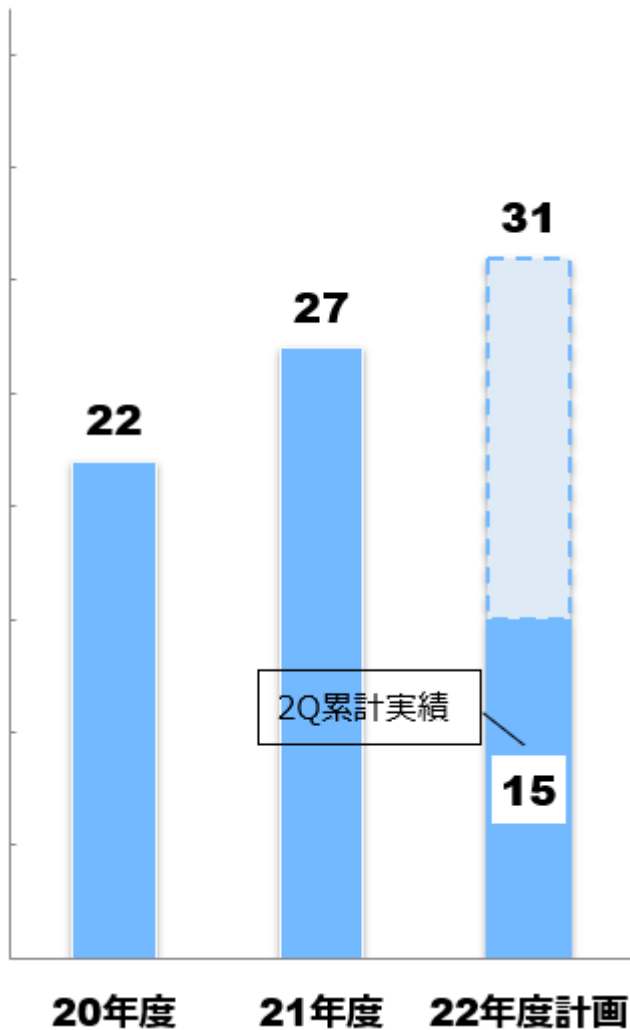
Shibaura Machine

(単位：億円)

## 研究開発費

## 設備投資

## 減価償却費



## 直近に公表されている配当予想から変更ありません

### 配当金の決定に関する方針

当社は、収益性の向上に向けて経営体質の強化を図りながら、安定配当を維持し、業績に応じた利益配分をしていくことを基本方針としております。

利益剰余金につきましては、企業の継続的発展のため将来の事業展開等を戦略的に判断し、生産設備、技術開発、海外展開等に有効に投資していくとともに、継続して株主の皆さまへの適正な利益還元を実施してまいります。

	第2四半期末	期 末	年 間	配当性向 (連結)
2021年3月期	37.5円	37.5円	※ 199.3円	—
2022年3月期	37.5円	37.5円	75.0円	48.6%
2023年3月期 (予想)	37.5円	37.5円	75.0円	39.4%

※ 2020年6月30日を基準日として総額約30億円（1株当たり124円30銭）の特別配当を実施しており、2021年3月期の年間合計には特別配当124円30銭を含んでおります。

# Shibaura Machine

芝浦機械株式会社

〒100-8503 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル

TEL (03)3509-0444 FAX (03)3509-0333 URL : <http://www.shibaura-machine.co.jp/>